

里地里山保全・再生の特征的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.133		あおに 青鬼	生物地理区分		ミズナラ林	
			地域区分		中山間地	
所在地	都道府県	長野県	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	白馬村		4.低地	5.その他()	
	集落名称等	青鬼	環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
		7.池沼・湿地		8.社寺林	9.人工林	
		10.その他()				

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の棚田百選 ・重要伝統的建造物群保存地区
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光パンフレット等に写真が使用されている ・風景探勝や撮影の来訪者が多い



撮影時期： 年 月
 写真の説明： 青鬼集落に並ぶ住居。重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。



撮影時期：2011年4月
 写真の説明：堰の溝さらえ作業の様子、地元の住民に混じり多数のボランティアが参加している。

NO. 133		あおに 青鬼	取組 主 体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所 在 地	都道府県	長野県		2.団体・企業・学校等
	市町村	白馬村		3.行政による支援施策の活用
	集落名称	青鬼		4.多様な主体が参加・連携する組織体
			5.その他	

取組 主体	主な主体の名称	青鬼集落住民	
	その他の主体の名称	白馬村	
目的 :主 :その他	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用		
	自然観察会		
	環境教育・学習活動		
	里地里山体験・環境保全	*	水路の清掃活動
	農林業体験活動	*	田植え体験、稲刈り体験
	エコツアー		
	その他		
5.地域の良好な景観の保全・修復			
取組内容		棚田の修復、草刈活動	
連携・協働による 取組内容・役割分担等		集落では、昔ながらの農業に根ざした活動を続けながら、村内外のボランティアを活用して、用水路の清掃や、田植え、草刈、稲刈り等の農作業を行っている。これにより集落内の人だけでは出来ないような作業も行うことができ、青鬼集落の美しい棚田景観の維持の助けとなっている。平成3年から青鬼地区で栽培が始まった古代米(紫米)は長野県の「中山間地域農業直接支払事業」の補助も受け、作付面積が拡大しており、現在では白馬村の特産品として定着している。白馬村では、田植え時期に「五月祭り」というイベントを行い、集落の活性化に努めている。	
取組の特徴や強調したい点		青鬼集落では伝統的な生活を続けており、その結果、美しい農村景観が維持されてきた。集落の高齢化が進んだ現在では、稲作や、水路の清掃など、集落だけでは維持することが難しくなった活動にボランティアが参加し、集落の景観を維持する取組を行っている。	

取組の概要	集落農家が稲作を続け、伝統的な用水路や棚田を継承することで農村景観を保全	課題グループ
事例の特性	産品のブランド化、伝統的な管理技術の継承	農林業 景観文化
取組の中で他の地域の参考となる点	集落の農家だけでは維持することが難しくなった稲作や、水路の清掃などの活動にボランティアが参加することによって、活動の継続が可能になり、地域の景観の保全に繋がっている。	